

【定期テストまで3週間】一人ひとり、これからの取組みを確認します。

- ①目標点を意識する。(前回の得点と今回の目標点を、短冊に記入)
- ②スケジュールを確認する。(手持ちのスケジュールに書き込んで修正)
- ③試験範囲をくり返し勉強する。(iワークのx印の問題を集中的に解く)

人の2倍努力する。

定期テストまで、あと3週間です。4月に新学期が始まってから、ずっと予習で定期テスト3週間前を迎える準備を続けてきましたが、これから先は、より「自分に来ること」に目を向けることが大切になります。

例えば「今は、1時間で4pしか進まない。テスト範囲を3周復習するためには、解くスピードを上げて、8p進めないといけない」と考えたします。残念ながら、ここに来て解くスピードを上げたり、要領よく覚えられるようになるかという、なかなか難しいです。※こういった処理能力を上げる努力は、別の時期にやろう。

この問題を解決する方法は、2つあります。

一つは、**勉強に優先度をつけて「範囲を絞ること」**です。前回60点で、今回80点を取りたいと思うなら、100点満点のうち難しい問題の20点分を捨てて、+20点取るための勉強に集中します。やることを半分にする代わりに、やると決めた+20点分の勉強に専念します。

もう一つは、**「人の2倍努力すること」**です。単純に、ある人が1日2時間勉強するなら、進むのが遅い人は2倍の4時間勉強すれば良いのです。ここで大事なのが、土日の使い方です。あと3週間あるので、土日は3回やってきます。睡眠時間8時間を除いた16時間×6日=96時間もあるので、何でも出来ますね！



覚えていると思いつままない。



テストが近づくと必ず、「この難しい問題まで解かなければいけない」とか「違う問題集も解かなきゃ」とか、今までやってこなかったことばかり考える人が出てきます。

ここで気をつけなければならないのが、**「最初に来たとしても、いま出来ているとは限らない」と、自分のことを疑う姿勢です。**人間の記憶は、何もしなければ1時間で50%、1日で70%も忘れてしまう、いい加減なものです。定期テストの範囲は3ヶ月分もありますから、新しい勉強をしている内に、頭からどんどん忘れていきます。

したがって、試験範囲すべてをカンペキに覚えるためには、ある程度のスピードをもって、くり返し勉強するしかありません。進むスピードを速くするためには、2周目は1周目の時のx印に絞って取り組みます。3日目、4日目とさらにはくり返す時には、x印の中でもさらに問題を絞り込んで精度を高めます。(解く速さではなく、計画や分量を工夫すること)

また、テストの時には、実力以上のものが出るとは思わないでください。**本番で実力の8割でも発揮できたら、十分すぎるくらいです。**やはり色々なものに手を広げるよりも、「絶対ここで得点を取る！」と決めてくり返し勉強した方が結果につながります。

出来ることだけやる、実行に移す。

「テストが近づいてきたのはわかってるけど、何だかやる気が出ない…」という人はいませんか。大丈夫、**やる気は、下らなければそれでOK。**出来ることだけ続けていれば、自然と湧き上がっているものです。

このような、やる気とか、未来のテストの得点とか、コントロール出来ないものに頭を悩ませても、何も良いことはありません。**変えられるのは唯一、目の前の行動のみ。**意外と几帳面で物事を慎重に考えている人ほど「ちょっと今日はやり切る時間がないから、明日ちゃんとやろう！」と先延ばしにしがちです。そうではなくて、やることを1日1日、例え出来が70~80%位でも、行動に移せる人が結果を残します。

あれこれ悩んでしまうなら、毎日でも塾に来てください。家庭学習を、どんどん塾での勉強に置き換えましょう。夜は22:00まで開けますし、自習にも積極的に来てほしいと思います。例え70%でも60%の出来でも良いから、行動に移すことが大切です。

